

# 令和5年度第6回名寄市地域公共交通活性化協議会

日 時：令和6年3月26日（火）

15時30分～16時20分

場 所：駅前交流プラザよろーな会議室3

## 1 開 会

## 2 挨拶

## 3 議事

### （1）AI活用型オンデマンド交通「のるーと名寄」運行実績報告 資料1

→事務局より資料を用いて説明。

#### 【質疑応答】

→利用場所のランキングで名寄高校が高いが、登校、下校どちらの方が多いか。（委員）

→どちらが多いとかなく一定程度の使われていると分析している。（事務局）

→PRについて、広報なよろで毎月掲載するなど活用してみてもどうか。（委員）

→毎月は他の記事の関係で難しいが、直近で4月号で掲載の予定をしている。（事務局）

→のるーと名寄の利用拡大については、市職員が町内会などに説明に出向いたりしてくれているが、職員数には限りがある。高齢者はこのようなものに興味があるけど、誰に聞いたらいいかわからない状況。人の世話をする団体などにわかってもらえる工夫を企画していただければ、その人が答えられたりもできる。（委員）

### （2）名寄市公共交通 見直し検討について

→のるーと名寄が運行して以降、市議会でも公共交通の最適化について、一般質問や予算委員会で質問が出されており、今後、本協議会において、様々な議論を行っていききたい。また、のるーと名寄についての支払いの方法に回数券導入などの検討もしていきたい。（事務局）

#### 【質疑応答】

→これからのるーと名寄の現状が見えてくる。西回りの減便によって導入したが、コミバスの利用状況や声を聞いてからどうしていくか検討し、どのようにしていくか丁寧に実施してほしい。

（委員）

→どのようにしていくか協議会で議論してもらい、安全が第一だが、事業者の経営も維持できるように。（委員）

→バス・タクシー業界では、乗務員不足の問題や売り上げ難の問題が課題となっている。事業者から提案するくらいの情熱がないと難しい。例えば地区ごとの路線のあり方など提案を聞いてくれるものなのか。（委員）

→この協議会の目的に制限はない。事業者や市などの都合もあると思うので、よりよくするための議論をしていってもらえれば。（委員）

→ご意見いただいたが、今すぐにはともならないと思うので、次回以降に議論を重ねていく。（副会長）

### （3）名寄市公共交通網形成計画 計画期間延長について 資料2

→事務局より資料を用いて説明し、計画を延長することで決定。

→計画策定後の5年間で劇的に現状が変わってきている。計画を1年延長するのであれば、次の計画策定に向け調査をしっかりとってほしい。（委員）

4 その他  
→道北バスより情報提供

5 閉 会